

北海道社会事業協会 帯広看護専門学校

学校案内



HP



Instagram





将来すてきな看護師さんをめざす君へ

病院で働くこととはどんなものと思っていますか？

小・中学生に将来就きたい職業を尋ねると、看護師さんが必ず top 10 にランクインします。

新人の看護師さんになぜ看護師になったのかを聞くと、「憧れていたから」という回答が多かったそうです。

しかし、中堅の看護師さんに同じことを聞くと、「やりがい」と回答されました。

憧れて就いた職業ですが、現実は厳しい職場です。

人の命がかかっているのですから、楽しいことだけではありません。

患者さんがなかなか元気になれない時は私たちも辛い気持ちになります。

でも、患者さんが辛い療養生活を乗り越え、元気になって帰って行く姿を見たら、「自分が元気になった」と胸を張って言える時があります。

さらに感謝の気持ちを伝えてもらえた後、きつかったこと、辛かったことが帳消しになるくらい、充実感を感じます。自分たちも元気になれ、またがんばろうという意欲がわいてきます。

そうです、医療の仕事は私たちに、ものすごくやりがいと自信を感じさせてくれます。

この喜びはおそらく他のどの職業よりも強いと確信しています。

他にもいっぱい仕事がありますが、医療職を一生の仕事にできるなんて、すばらしいことだと心の底から勧められます。

本校は皆さんを笑顔が似合う看護師さんに育てられる所です。

ぜひ、私たちと一緒にすてきな看護師さんになって医療のお仕事に就いてください。



学校長 阿部 厚憲



設置目的

本校の設置主体である北海道社会事業協会は、道内に7つの病院を有し、地域における基幹病院としての役割を担っています。

本校は帯広・函館・岩内・余市・洞爺・小樽・富良野協会病院に勤務し、地域医療に貢献する看護者の育成を目指しております。

教育理念

本校は人間の可能性を信じ、自己を活かしながら成長し続ける存在である人間を大切にすること“人間尊重”を教育理念とする。

この精神が一人ひとりに根づいて、生命を尊び、自己及び他者を尊重し、専門職業人としての意識を持って地域社会に貢献できる看護者となることを願い看護教育を行う。

教育目的

豊かな人間性を育み看護に必要な知識・技術・態度を修得し、専門職業人として地域医療に貢献できる看護者を育成する。

ディプロマ・ポリシー（卒業認定の基本の方針）

1. 豊かな感性を身につけ、人の可能性を信じ、自己も他者も大切にできる。
2. 自己を客観的に見つめ内省することができる。
3. 医療従事者としての倫理観に基づき、生命と個人の尊厳を擁護できる。
4. 安全かつ安楽な看護を実践するために、臨床判断に必要な知識・技術・態度が身についている。
5. その人らしい生活を支えるために、対象の持てる力を活かした援助を考える力が身についている。
6. 医療チームの一員として多職種との連携・協働ができる。
7. 変化する時代や地域社会のニーズに対応できるよう、多様な人々と連携・協働ができる。
8. 看護に対する探究心をもち、自ら学ぶ姿勢を持ち続けることができる。

カリキュラム

113 単位 3,025 時間

(講義:90 単位 1,990 時間 実習:23 単位 1,035 時間)

ディプロマ・ポリシーに掲げる8つの力を育成するために、「基礎分野」「専門基礎分野」「専門分野」を体系的に編成し、知識・技術の習得を積み上げていけるよう授業展開をします。

対象一人ひとりの価値観やその人らしい生活を考え続けられるよう人間理解を深めながら看護実践能力を育成するカリキュラムです。



北海道社会事業協会 帯広看護専門学校はこんなところ！

校舎の様子



2階ホールです

△ここで友達と勉強をするよ！



看護演習室です

△いろんな技術の練習をするよ！
みんなの汗と涙が混ざっています！



図書室です

△参考書がいっぱいあるよ！



在宅演習室です

△訪問看護のマナーを学ぶよ！



教室です

△ここで授業を受けるよ！
みんな真剣に授業を聞くよ！



講堂です

△イベントはここで行うよ！



情報処理室です

△ここでグループワークの資料をみ
んなで作りまーす！



3階ホールです

△広いスペースで、息抜きに卓球も
できるよ！



玄関ホールです

△宣誓式にはこのナイチンゲールも
一緒に祝ってくれるよ！

卒業後の進路

就職先

- ・函館協会病院
- ・岩内協会病院
- ・富良野協会病院
- ・洞爺協会病院
- ・余市協会病院
- ・帯広協会病院
- ・小樽協会病院

進学先

- ・北海道立旭川高等看護学院
- ・北海道立旭川高等看護学院
- ・あびこ助産師専門学校
- ・ススキ病院付属助産学校

- 地域看護学科
助産学科

看護師国家試験
11年連続
合格率100%！

入学時から就職先が決ま
っているから、国家試験
の勉強に集中できる！



先生方の手厚い
サポートが受け
られる！！

人として成長
できる！

※入学生全員が勤務病院から奨学金を貸与されます。

31期生 西村心花 武田はるか
出身校（帯広大谷高等学校）（帯広北高等学校）（芽室高等学校）

学校生活 1日の流れ

～実習なし 座学の1日編～

最初は、授業時間が長く感じるけど、慣れてくるから大丈夫！



9:00～午前の授業開始

- ☆午前は 90 分の授業が 2 コマあります。
- ☆しっかり集中して講義を受けます。

- ⌚ 1講目 9:00～10:30
- ⌚ 2講目 10:40～12:10

12:10～お昼休み・ランチタイム

- ☆ほっと一息。
- 仲間と楽しくお昼ご飯を食べたり、おしゃべりをしたりします。

13:00～午後の授業開始

- ☆午後も 90 分の授業が 2 コマあります。
- ☆もう一度、気を引き締めて講義を受けます。

- ⌚ 3講目 13:00～14:30
- ⌚ 4講目 14:40～16:10

16:10～放課後

- ☆仲間と技術の練習をしたり、一緒に課題に取り組んだりします。
- ☆ワイワイおしゃべりをしたりもします。

パワーポイントの授業が増えるし、グループワークもたくさんあって、いろんなことが学べるよ！



医師や看護師から専門的な授業が受けられるよ！

学校生活 1日の流れ

～実習あり 病院実習の1日編～

- ☆いつもより早起きをして準備をします。
- ☆実習衣に着替える時間も考えて、早めに出発します。

8:30～実習開始

- ☆夜間帯の患者さんの様子を看護師さんから情報収集します。

実習中でも、意外と睡眠時間は確保できるよ！



9:00～患者さんのベッドサイドへ

- ☆患者さんの血圧や体温を測定したり、患者さんの状態を観察したりします。

12:30～お昼休み・ランチタイム

- ☆ほっと一息。
- 困ったことを仲間に相談したり、患者さんとの関わりについて情報交換をします。
- ☆分からぬことを教科書や参考書で調べます。

13:30～午後の実習開始

- ☆患者さんのベッドサイドへ行きます
- ☆15:00頃から、翌日の患者さんへの看護について病棟の指導者（看護師）さんや教員と話をします。



看護師さんが丁寧に指導してくれるから、実習も安心！

16:30～実習終了

- ☆実習後、学校へ戻り、分からぬことを図書室で調べたり、仲間と技術の練習をしたり、患者さんへの看護について仲間と話し合ったりします。

Campus Life Schedule



1年生の1年間は
こんな感じです！



31期生
小原 司
(帯広南商業高等学校
出身)

1年生では、入学式があります。友達ができるか不安だと思いますが、お互い同じ目標を持つ仲間なので、すぐに仲良くなれます。僕は入学式の翌日から、毎日友人の家へ行き、お泊りをしていました。5月には体育祭があります。バレーなどの競技があり仲間との結束力がより深まる行事の一つです。6月から少しづつテストや血圧測定などの演習が入ってきます。9月は介護施設の見学、10月と2月は病院実習があり、入院している患者さんとコミュニケーションを取り、関わることができます。

2年生の1年間は
こんな感じです！



30期生
山崎 陽世
(帯広三条高等学校
出身)

2年生は、5月に宣誓式、体育祭、保健所実習、6月下旬には基礎看護学実習Ⅱ、11月と冬休み明けに3週間の成人老年看護学実習があり、怒濤の1年間です。コロナ禍のため実習の延長・期間の短縮もありましたが、教員や実習先のサポートによって全ての実習に行くことができました。感謝です。楽しいことだけではありませんが、様々な経験と学びを得ることができ、素敵な患者さんとの出会いもあります。この1年間を乗り越えられたのは30期生の仲間おかげです！

3年生の1年間は
こんな感じです！



29期生
林 望愛
(帯広大谷高等学校
出身)

3年生は5月から半年間の各論実習があります。実習と国家試験勉強の両立もしなければならず、辛いこともありました。ですが、メンバーで協力したり、先生方もとても親身になって相談に乗ってくださったため乗り越えることができました。各論実習が終わると、国家試験に向けて模擬試験を数回行い、11月には集大成である二人の患者さんを同時に受け持つ統合実習が始まります。統合実習が終わると、本格的に国家試験に向けた勉強が始まります。私はノートを作り覚えていましたが、アプリを使ったり、ひたすら問題を解くなど色々なやり方があるため、自分に合った勉強方法を見つけると良いと思います。国家試験前に泊まったホテルでは緊張のあまり眠れず、ひたすら寝返りを打っていました。不安を軽減するため仲の良い友達4人で寝ることにしたのですが、夜中に寝言を言いながら起き上がった友達がいて、不安が吹っ飛ぶような面白い思い出もできました。辛いことだけでなく友達と遊ぶ時間もあり、息抜きしながら充実した1年を過ごすことができました。



①グループワークを重要視している所がよかったです。一人で行う学習よりもグループで行う学習によって知識がより深まっていきました。

②教員にはどんなことでも相談しやすく、また親身になって考えてくれるところが他にはないこの学校の強みだと思います。(伝えたいことはまだあります。)

①教員からのサポートが手厚いことです。実習で悩んだ時には的確な助言を頂くことができ、国家試験勉強では苦手分野に合わせた対策を考えてくれます。

②Instagramを開設しています!学校行事や普段の学生の様子等が投稿されており、学校の魅力・温かな雰囲気が伝わってきます!

①協会病院の系列の学校のため、実習中とにかく丁寧に指導してもらいました。顔なじみのある先輩もいるため、わからないことを聞きやすかったです。

②入学から卒業まで手厚くサポートしてもらいました。実習はもちろん、学習や国試対策まで常に寄り添ってもらえる環境が魅力です。



余市協会病院
27期生 盛川 翔貴
(帯広大谷高等学校 出身)



富良野協会病院
28期生 牧野 亜美
(富良野高等学校 出身)



帯広協会病院
24期生 松本 陸玖
(帯広農業高等学校 出身)

卒業生に聞いたこと ➤ ①この学校に入ってよかったこと ②ぜひ伝えたいセールスポイント

当校についてインタビューしました!

在校生に聞いたこと ➤ ①この学校に決めた理由 ②この学校の良い所・好きな所
※新入生は、②この学校に入学して感じた印象

①オープンキャンパスに参加して、先輩方や先生方が親しみやすく明るい雰囲気を感じたからです。
②先輩一人一人とて話しやすくて、学年が違っても仲が良いなと感じました。毎日楽しめます。

①国家試験の合格率が100%と高く、入学時に就職先が決まっているので国家試験の勉強に集中できると考えたからです。
②先生方のサポートが手厚い所です。勉強や実習などで困っている時には声をかけて下さり、相談に乗ってくれます。

①奨学金制度が充実していることや、整った環境の中で看護について学ぶことができると、学校説明会の際に知ったからです！
②私が実習で苦戦した時に、先生方は多くのアドバイスをしてくれます。安心して楽しく学べる環境が好きです！



32期生(新入生) 高橋 侑杜
(帯広緑陽高等学校 出身)



31期生 木下 みづき
(寿都高等学校 出身)

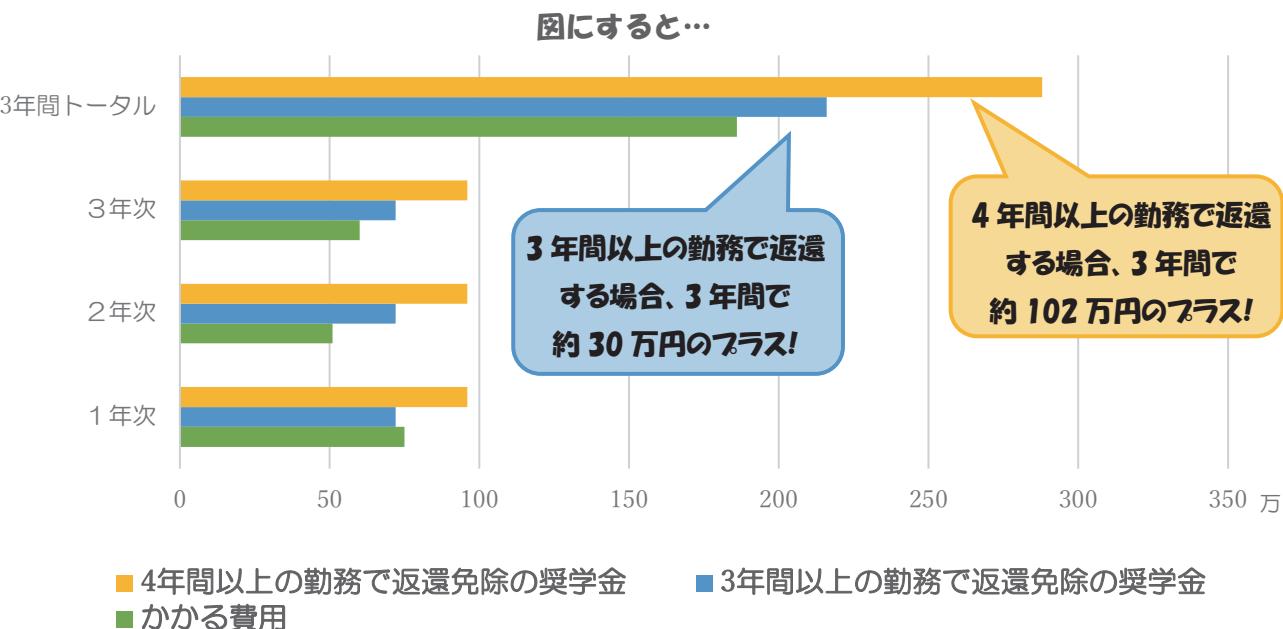


30期生 北村 晶穂
(帯広三条高等学校 出身)

入学生全員が勤務病院から貸与される奨学金と修学期間にかかる費用について

	3年間以上の勤務で返還免除	4年間以上の勤務で返還免除
	年間 720,000円 (月額 60,000円)	年間 960,000円 (月額 80,000円)
3年間で貸与される奨学金	2,160,000円	2,880,000円
1年次 授業料	360,000円	
その他の費用	約390,000円(入学金+実習費+教科書代+その他)	
1年次にかかる費用の合計	約750,000円	
2年次 授業料	360,000円	
その他の費用	約150,000円(実習費+教科書代+その他)	
2年次にかかる費用の合計	約510,000円	
3年次 授業料	360,000円	
その他の費用	約240,000円(実習費+教科書代+模試代+講習会代+その他)	
3年次にかかる費用の合計	約600,000円	
3年間でかかる費用の合計	約1,860,000円	

※2022年度の費用を掲載しています。



奨学金で学費をカバーできます！

その他の奨学金

- 北海道看護職員養成修学資金 月額36,000円~56,000円
- 北海道看護協会奨学金 月額30,000円
- 日本学生支援機構 月額30,000円~120,000円



一緒に学びましょう！

待ってます！

道内7つの協会病院で活躍している卒業生～小樽・余市・岩内・函館編



小樽協会病院 看護師 藤本 碧 (27期生 小樽桜陽高等学校出身)

★看護師という仕事の魅力・看護師として働いて感じたこと

日々、患者様から学ばせて頂いていますが、患者様から笑顔や感謝の言葉を頂けることにやりがいを感じます。また患者様の出来ることが増えていくのを見ることができ、一緒に喜びを分かち合えることも魅力の一つです。病院という非日常的な環境の中でどうすれば患者様が安心、安楽に過ごせるかを考えながら関わることを大切にしています。

★高校生のみなさんへメッセージ

楽しいことばかりではなく大変なことや悩むこともあります、患者様と関わる中で自分自身も成長できる、とてもやりがいのある素敵な職業です。みなさんと一緒に働くことを楽しみにしています！



小樽協会病院



大正14年に北海道社会事業協会初の附属病院として発足以来、地域に最良の医療を提供できるよう邁進。都市型高機能病院として努力を続けます。

余市協会病院 看護師 野呂 瑞帆 (26期生 帯広南商業高等学校出身)

★看護師という仕事の魅力・看護師として働いて感じたこと

臨床で働き始めて、3年目となります。当院は、外科から内科まで幅広く治療を行っており、看護師として臨床に出てからも日々勉強しながら勤務しています。また、看護の展開も早く、患者さんに寄り添った看護を提供できているのか悩むこともあります。そこで、スタッフ間で情報共有しながら患者さんにとって1番いいケアを考えて提供し、患者さんから良い反応が得られた時にはやりがいを感じます。人の命に携わる職業だからこそ、緊張感や恐怖心もありますがそれ以上に魅力に溢れた職業だと私は思います。

★高校生のみなさんへメッセージ

高校卒業後、「自分が何をしたいかわからない。」と悩んでいる方々多くいると思います。そこで、「看護師になりたい！」と目標があることはとても素晴らしいことだと思います。同じ志をもったみなさんと、いつか臨床で一緒に働くことを楽しみにしています！頑張れ!!



余市協会病院



北後志5町村で唯一の公的医療機関として、高度医療とサービス体制を充実させ、地域に信頼される基幹病院の役割をこれからも担っていきます。

岩内協会病院 看護師 横山 梢 (18期生 喜茂別高等学校出身)

★看護師という仕事の魅力・看護師として働いて感じたこと

看護師ってやっぱり素敵な仕事だなと思います。看護師として経験年数を重ねるごとに、看護師の仕事が好きになっています。勉強しなければいけないこと、悩むことや悲しいことが多いですが、患者さんが元気になっていく姿に寄り添えることは幸せです。また、元気にならない結果であっても良いケアを考え続け、穏やかな時間を過ごすことにつながり、患者さんや家族から感謝してもらえた時は喜びを感じます。もっと何かできることはできないかなと考える日々は、充実していてやりがいがあります。

★高校生のみなさんへメッセージ



岩内協会病院



岩内町、共和町、泊村、神恵内村における基幹病院として地域に安心と安全な医療サービスを提供。深く心の通う病院づくりを実施しています。

函館協会病院 看護師 石川 愛理香 (21期生 七飯高等学校出身)

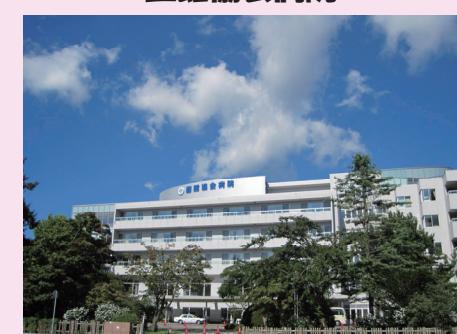
★看護師という仕事の魅力・看護師として働いて感じたこと

こんにちは。私は今まで様々な病棟で勤務してきましたが、看護師をやっていて一番やりがいを感じるのは、入院された患者さんが元気になり退院する瞬間です。患者さんやご家族の思いに寄り添い、必要なケアやサービスについて多職種と何度もカンファレンス行っています。「本当にこれで良いのか？」と悩むことがほとんどですが、チーム全体が一丸となって退院支援を行い、無事に退院される際に感謝の言葉を頂けた時は、看護師をやっていて良かったと思えます。

★高校生のみなさんへメッセージ



函館協会病院



情緒あふれる函館の街並みに溶け込み、利用者にやさしい病院です。予防・治療・看護・介護・福祉の統合で新しい医療・福祉のあり方を目指しています。

富良野協会病院



『地域センター病院』として、地域に暮らす人々にとっての「かかりつけ医」の役割を担うべく、スタッフ全員が医療技術の向上に努めています。

帯広協会病院



60年以上『地域に根ざした医療』を理念とし実践してきた地域センター病院です。今後は地域での機能分担や連携の確立にも力を入れていきます。

洞爺協会病院



洞爺湖や有珠山、噴火湾など豊かな自然に囲まれた病院です。患者さんや働く職員に配慮したホスピタリティー重視の環境を整えています。

◎各病院の詳しい情報は、ホームページをご覧ください。



道内7つの協会病院で活躍している卒業生～富良野・帯広・洞爺編

小樽協会病院



大正14年に北海道社会事業協会初の附属病院として発足以来、地域に最良の医療を提供できるよう邁進。都市型高機能病院として努力を続けます。

余市協会病院



北後志5町村で唯一の公的医療機関として、高度医療とサービス体制を充実させ、地域に信頼される基幹病院の役割をこれからも担っていきます。

岩内協会病院



岩内町、共和町、泊村、神恵内村における基幹病院として地域に安心と安全な医療サービスを提供。深く心の通う病院づくりを実施しています。

富良野協会病院



『地域センター病院』として、地域に暮らす人々にとっての「かかりつけ医」の役割を担うべく、スタッフ全員が医療技術の向上に努めています。

帯広協会病院



60年以上『地域に根ざした医療』を理念とし実践してきた地域センター病院です。今後は地域での機能分担や連携の確立にも力を入れていきます。

函館協会病院



情緒あふれる函館の街並みに溶け込み、利用者にやさしい病院です。予防・治療・看護・介護・福祉の統合で新しい医療・福祉のあり方を目指しています。

◎各病院の詳しい情報は、ホームページをご覧ください。

富良野協会病院 看護師 関口 葵（23期生 旭川実業高等学校出身）

★看護師という仕事の魅力・看護師として働いて感じたこと

看護師は、人の命を守り預かる、とても責任のある仕事だと思います。実際に臨床で働き、その責任の重さに不安を感じたり、悩む時もあります。ですが、共に働くスタッフの優しさや、何よりも患者様からのありがとうございます。そのおかげで、看護師という仕事に、誇りとやりがいを感じながら働くことができています。今、私が看護師として働いているのも、熱心に向き合い指導して下さった先生方のおかげです。この学校で学ぶことが出来て本当に良かったと感じており、とても感謝しています。

★高校生のみなさんへメッセージ

看護師を目指す皆さんと、協会病院で一緒に働けるのを楽しみにしています。



帯広協会病院 看護師 洞 幸希（23期生 帯広緑陽高等学校出身）

★看護師という仕事の魅力・看護師として働いて感じたこと

看護師として働いて7年目になりました。昔は男性看護師は珍しいと言われていた時代もありましたが、今では多くの男性看護師が臨床の現場に立って働いています。世間一般的には看護師はとても大変な仕事というイメージが強いと思います。私も患者さんと関わる上で身体的ケアや精神的サポートで日々悩み、模索する事も多々あります。しかし、医療チームの一員として患者さん一人一人と接し、最後に笑顔で退院していく患者さんの姿を見ていつも看護師としてのやり甲斐を感じています。

★高校生のみなさんへメッセージ

看護師は人の命に携わる仕事の為、時には辛い場面に立ち会うこともあります。しかし、患者さんの隣に寄り添い、治療のお手伝いをさせて頂くことで自分自身も人として大きく成長出来ると思います。高校生になると自分の進路について悩むと思います。将来、人と関わる仕事をしてみたいと考えている人は是非看護の道へ一歩踏み出してみてください。看護師を志している人達と一緒に働く日を楽しみにしています。



帯広協会病院 看護師 板矢 圭太（25期生 帯広緑陽高等学校出身）

★看護師という仕事の魅力・看護師として働いて感じたこと

看護師という仕事は、患者さんの人生の大きな出来事に関わっていく仕事だと思います。この命に関わる大きな出来事に対して、どう看護をしていくのか常に考えるのが魅力です。看護は一人で行うことではありません。他職種との連携、他者の客観的な意見が大切であることを日頃感じています。

★高校生のみなさんへメッセージ

看護師という仕事は、今後も必ず必要とされる仕事です。みなさんは色々なきっかけや思いがあり、看護職を目指していると思います。その思いを忘れずに看護師を目指して頑張ってほしいです。一緒に働くことを楽しみにしています。



洞爺協会病院 看護師 妹尾 美礼音（28期生 芽室高等学校出身）

★看護師という仕事の魅力・看護師として働いて感じたこと

現在、障害者病棟に勤務して2年目になります。専門学校3年間で得た知識を元に日々患者さんと向き合っています。看護師は責任が必要な職業であり判断に迷うこともありますが、先輩に支えられながら楽しく仕事をすることができます。まだまだ未熟ではありますが、日々学びを積み重ねて患者さんに看護を提供していくことは、やりがいのある仕事だと感じています。

★高校生のみなさんへメッセージ

高校生になると自分の進路に迷うこともあると思います。興味を持った方は是非、オープンキャンパスに足を運んでみてください。一緒に働く日を楽しみにしています。





北海道社会事業協会
帯広看護専門学校

080-0805 帯広市東5条南13丁目1番地

Tel0155-22-66009 Fax0155-22-9984